



笠山

阿久根市立三笠中学校
学校便り 令和元年度5月号

校訓
自主
協調
持続

生活実践目標
美:場を清める
礼:礼を正す
時:時間を守る

学校教育目標
未来を拓く、心豊かでたくましい生徒の育成

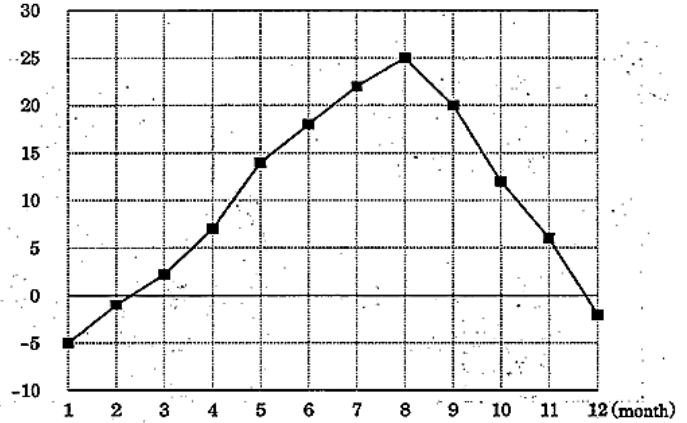
創立 1947 (創立 72 周年)
卒業生 10, 513人

思考力・判断力・表現力の育成を目指して 学校長 四元 清路

突然ですが、右の問題の答えは何でしょうか？これは4月に行われた全国学力・学習状況調査の英語の問題の一つです(ちなみに正解は4です)。今回はこれまで行われてきた国語・数学に加え、初めて英語が実施されました。右の問題の趣旨は「英語を読んで、情報の詳細を理解することができるかどうかをみる」ものです。中学校の英語の問題と言えば、かつては英文を日本語に訳すとか、正しい文になるように並べ替えるとか、()に単語を入れて文を完成させるといった問題が中心だったように思います。しかし、今回の調査ではそのような単に知識をみるだけの問題はほとんど出題されていません。この他にも、英語で書かれた食糧問題についての資料を読み、自分の考えを英語で書く問題や、「外国人にわかりやすいデザイン」というテーマで、示された2つの案のうちどちらを選ぶかを理由とともに英語で書く

というものもありました。このように資料を基に考えたり、自分の考えを表現する問題は英語に限らず、国語・数学でもみられました。なぜ、このような問題が出題されるのでしょうか。それはこのような力が今後非常に重視されるからです。生徒たちが大人となり活躍していくこれからの社会は技術革新やグローバル化の進展等が急速に進み、急激で大きな社会構造の変化が予想されます。このような社会では様々な問題が単純に正解・不正解では割り切れません。また、正解が一つでない場合も多々あります。そのような社会で自らの力を発揮していくには基礎的な知識・理解はもちろん、それを活用した思考力・判断力・表現力が重要となります。本校でもこれらの力を育てるべく、更に授業の充実を図っていきたいと思います。

次のグラフは、M市の月ごとの平均気温 (average temperature) を表しています。このグラフから読み取れることを正しく表している英文を、下の1から4までの中から1つ選びなさい。



- 1 It is colder than 0°C in February and hotter than 20°C in June.
- 2 October is not warmer than April.
- 3 It is hotter than 25°C for three months..
- 4 It is the hottest in August and the coldest in January.

5月2日に創立72周年を迎えました

5月2日、本校は創立72周年を迎えました。そこで4月23日の全校朝会では次のような本校の歴史について話しました。



- 三笠校区はもともと「出水郷西目村」という地名だったが、阿久根にも西目村がありまぎらわしいことから「出水郷脇本村」という名に変わった。
- 1889年 脇本村と江内村が合併して「出水郷下出水村」となった。
- 1924年 下出水村は江内側の(三)日月山と脇本側の(笠)山の頭文字をとって「三笠村」となった。
- 1947年5月2日 「三笠村立 脇本中学校」開校 ※ 分校として三笠村立隼人中学校
※ 同じ日に江内中学校も「三笠村立 江内中学校」として開校
- 1953年 町制施行により「三笠町立 脇本中学校」となり、7月1日に「三笠町立三笠中学校」と校名を改称 ※ 1949年に江内は三笠村から独立して江内村となっている。
- 1955年 阿久根市との合併により「阿久根市立 三笠中学校」となる(生徒数701名)。
- 1956年 隼人中学校が三笠中学校より独立 ※ 1987年 隼人中学校が三笠中学校と統合

年号が平成から令和に変わりました。これからも全校生徒が一致団結して様々なことに挑戦し、三笠中学校の新たな歴史と伝統を築いていってほしいものです。